

# 「インター-KX財務会計2011 / 企業支援4」機能アップ対応版 (Ver. 4.30)

「インター-KX財務会計2011 / 企業支援4」での対応内容をご案内します。

## 1. データの利用について

### データ移行対象バージョン

財務会計2011 (Ver.4.30) 4.2x、4.1x、4.2x.e4

企業支援4 (Ver.4.30) 4.2x、4.1x

上記のバージョンからデータ移行が可能です。

### バージョン表記について

「Ver.4.3」のように小数点以下2桁目は省略して記載している箇所があります。正確なバージョンはシステム起動後の[ヘルプ]-[バージョン情報]で確認できます。

## 2. 株主資本等変動計算書の改正

- 会社計算規則の一部改正により、株主資本変動計算書の様式が変更になりました。平成23年4月1日以後に開始する事業年度に係る計算書類等に適用されます。

株主資本等変動計算書の「前期末残高」が「当期首残高」に改められました。対象事業年度の会社データの場合、株主資本等変動計算書の「前期末残高」を「当期首残高」に変更します。出力する金額は、従来から当期首残高を出力しているため変更ありません。




会社計算規則の一部改正において注記表も改正がされていますが、電子申告の受付側で対応がされていないためシステムでの対応は行いません。必要に応じて項目を追加して対応してください。

## 3. 科目インデックス印刷機能

- 科目のインデックスを印刷する機能を追加します。印刷できるインデックスは、キングジムのテプラテープとコクヨのタックインデックスシールです。印刷する科目は、帳票印刷時の対象科目で、無駄な科目は印刷しません。

## 4. 印刷機能の改善

印刷プレビューの表示倍率の保存

- 印刷プレビューで    をクリックして表示サイズを切り替えたときの倍率を保存します。次回印刷プレビューを起動した時に保存された表示倍率で表示します。保存される倍率は、50%、100%、150%、ジャストフィットの倍率です。

### 縮小文字対応

- 帳票印刷の「フォントの選択、用紙位置の設定」に「文字フォントを小さくする」を追加します。選択すると縮小文字で印刷（印刷プレビュー）ができます。

## 5. テキストファイル科目コード出力

- テキストファイルの作成（Excel出力）時に科目コードの出力有無の指定を追加しました。対象の帳票は次のとおりです。Excel出力も同様に出力可能です。テキストファイルの応用範囲が広がります。

試算表 推移表 部門別試算表 部門別総括表 部門別推移表

## 6. バックアップファイル一覧表印刷・削除機能

### バックアップ一覧表印刷

- ・リストアップ時に、バックアップ先に保存されている会社データと、バックアップ日時、フォルダー名が確認できる「バックアップ一覧表」を印刷できます。会社データのリストアップ画面で、複写元の会社一覧が表示された状態で<印刷>をクリックすると表示されます。

<CTRL> + <O 印刷>からも印刷できます。

### バックアップデータの削除機能

- ・バックアップされている会社データを、複写先フォルダーから削除する機能を追加しました。リストアップ(HD HD)を選択して、「会社データのリストアップ」の注意画面で<CTRL>を押すと<1 削除>が表示されます。<1 削除>を選択すると、削除データを選択し、削除する画面になります。

## 7. Weplatデータ共有機能改善

- ・ネットワーク障害等で、共有元と共有先の両方で「使用中」の表示が残って処理ができなくなる問題を改善しました。ネットワーク障害が発生した場合、データセンターにアクセスして持ち出し解除を行い、それでも解除できなかった場合はメッセージを表示して、持ち出し解除を再試行できます。

<キャンセル>をした場合は、会社選択画面で「使用中」の表示が残ります。共有元でWeplat管理サイトにログインして、該当の会社を「持出解除」を行ってください。その後、必要に応じて共有データの更新を行ってください。

以上